農林水産省九州農政局

大分県拠点だより



令和元年7月発行 【NO.6】

> 平成30年 [〕]料・農業・農村

「#(ハッシュタグ)」とは、SNS等で特定のテーマについて検索して一覧表示する機能のことです。 大分県内の農林水産業の中から選りすぐった旬の話題を県拠点からお届けします。

「平成30年度 食料・農業・農村白書」公表!

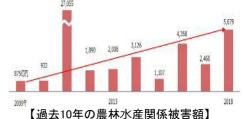
農林水産省では、毎年、この一年間における食料・農業・農村の動向をまとめた食料・農業・農村白書を公表しています。

本年5月28日に公表した平成30年度白書の特集についてお知らせします。

特集1 平成30年度に多発した自然災害からの復旧・復興

平成30年度は、平成30年7月豪雨、台風第21号、北海道胆振東部(いぶりとうぶ)地震、台風第24号等の自然災害が多発した1年となりました。農林水産関係の被害額は、東日本大震災(2 兆3,841億円)のあった2011年を除くと過去10年で最大です。

農林水産省では、プッシュ型の食料・飲料支援や被災地方公共団体への人的支援を行うとともに、被災による離農者が出ないよう、現場の要望等を聞きながら、きめ細かな支援対策を従来より迅速に決定し、被災した農林漁業者の1日も早い経営再開に向けて対応しました。



また、今後発生し得る自然災害に備え、防災・減災、国土強靱(きょうじん)化のための緊急対策を平成30年度より3年間で集中的に実施するほか、農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底や農業者に対する農業保険への加入を推進しています。



ため池改修等の緊急対策を実施



農業用ハウスの補強材を支援



耐候性ハウスの導入

特集2 現場への実装が進むスマート農業

生産性の向上や規模拡大、作物の品質向上、新規就農者等への技術の継承、高度な農業経営の実現に向けて、スマート農業技術の実装が進められています。自動走行トラクターやお茶のロボット摘採機等の先端技術による作業の自動化、地熱と環境制御でパプリカ栽培を行う「タカヒコアグロビジネス(大分県)」や農業データ連携基盤などを紹介しています。



茶葉の刈取りを行う無人摘採機

特集3では「広がりを見せる農福連携」、トピックスでは「農産物・食品の輸出拡大」、GAPや HACCP等の「規格・認証・知的財産の活用」、「消費が広がるジビエ」などを取り上げています。

詳しくはこちらからご覧ください→→→ http://www.maff.go.jp/j/wpaper/w maff/h30/index.html

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第6回)募集開始!



今、元気なムラの取組見つけよう! 漁

選定地区

奮ってご応募ください♪



「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」とは、「強い農林水産業」、「美し く活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出す ことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国 へ発信するものです。

今回から新たに「個人部門」が設置され、また、団体の取組も「コミュニティ部門」 と「ビジネス部門」に分かれています。

選定された地区に対しては、認定証の授与を行い、特設WEBサイト等で活動を紹 介するほか、様々なイベントへの出展支援を通じて全国的な情報発信を行います。

①団体部門

・コミュニティ部門

(関係者の連携による活動で地域に活力をもたらす取組等) (例) 中山間地域における地域活性化に向けた取組 棚田による農村活性化の取組など

・ビジネス部門

(事業化を通じて所得向上や雇用を生み出す取組等)

(例) 6次産業化、農産物の輸出に向けた取組 農泊を推進するためにインバウンドを呼び込む取組 女性・高齢者の活躍する取組など

②個人部門

(地域活性化に向け地域でリーダー的な活躍をしている者等)



詳しくはこちらから→→→http://www.maff.go.jp/kyusyu/keikaku/discover/discover.html

「農林水産業について知りたい!始めたい!」方への新サイト

農林水産省は、農業・林業・漁業、その加工・販売に興味がある方や、これから始めたい方向けの 情報を発信するポータルサイト「あふてらす農林漁業はじめるサイト」を開設しました。

農業、林業、漁業、6次産業化のテーマ毎に、就業に 当たっての支援制度や関連する情報の提供、相談窓口 や求人情報等を紹介しています。





農林水産省は、皆さんのチャレンジを全力で応援します!

詳しくはこちらから→→→http://www.maff.go.jp/j/aff_terrace/index.html または上記QRコードから

農業者団体等との意見交換会

令和元年6月5日に臼杵市の株式会社髙橋製茶 と意見交換を行いました。

有機農業でお茶の栽培に長年取り組まれており、 有機農業の現状や課題等について意見・要望が 出されました。





国への意見・要望を聞きに行きます。お気軽に呼んでください♪

旬の農林水産物!

宇佐市安心院町は西日本有数のぶどうの 産地です。「シャインマスカット」をはじめ多彩 な品種が栽培されており、出荷は10月下旬ま で続きます。



